記者発表資料

平成２４年４月２７日
鳴子ダム管理所
釜房ダム管理所
七ヶ宿ダム管理所

安全・安心に利用できるように
ゴールデンウィーク前に施設等の点検を
実施しました。
～ダム周辺施設の安全利用点検を実施～

東北地方整備局の宮城県内ダム管理所では、ダム等がレクリエーション活動の場として多くの人々に利用されていることを踏まえ、ゴールデンウィーク前に、ダム周辺施設の安全利用点検を実施しました。点検の結果、延べ１０箇所の問題箇所等が確認され、応急措置を含む改善措置を実施しました。

１．実施経緯

近年、ダム等についてはレクリエーション活動の場として、多くの人々に利用されるようになりつつあり、地域住民の利用に配慮した施設整備を行っているところです。
ダム等においては、点検を定期的に行っていますが、ダムを含めた周辺の施設について、安全性や利用しやすいかどうかについての点検を下記のとおり実施しましたので、その結果をお知らせします。
なお、これらの点検は、多くの利用者が見込まれるゴールデンウィーク前に毎年行っています。

２．点検実施日時　　４月１７日（火）～４月２３日（月）で実施しました。

３．点検対象

点検は、東北地方整備局の宮城県内ダム管理所が管理するダムのうち、日常的に利用が見受けられる区域を中心として行いました。

３．点検者

ダム管理者及び関係機関、公園等の管理者等との合同点検を実施しました。

４．点検方法

目視及び触診等により実施しました。

５．点検結果及び措置

点検の結果、安全利用上問題があると判断される箇所については立入り規制等を含む安全措置を実施し、利用者への危険の周知に努めていきます。
利用者の皆さんにおいても、安全には十分に配慮のうえご利用頂くようお願いします。なお、点検結果については、別紙のとおりです。

６．その他（トピックス）

各ダムでは、ゴールデンウィークに向け以下の取り組みを実施します。
・鳴子ダム　：「すだれ放流」（５月３日　～　５月６日（予定））
・釜房ダム　：湖岸の桜並木にたなびく「鯉のぼり」
（４月２０日　～　５月６日（予定））
・七ヶ宿ダム：「融雪放流」が始まりました
（４月２０日　～　５月中旬（予定））

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会、
古川記者クラブ、仙南記者クラブ＞

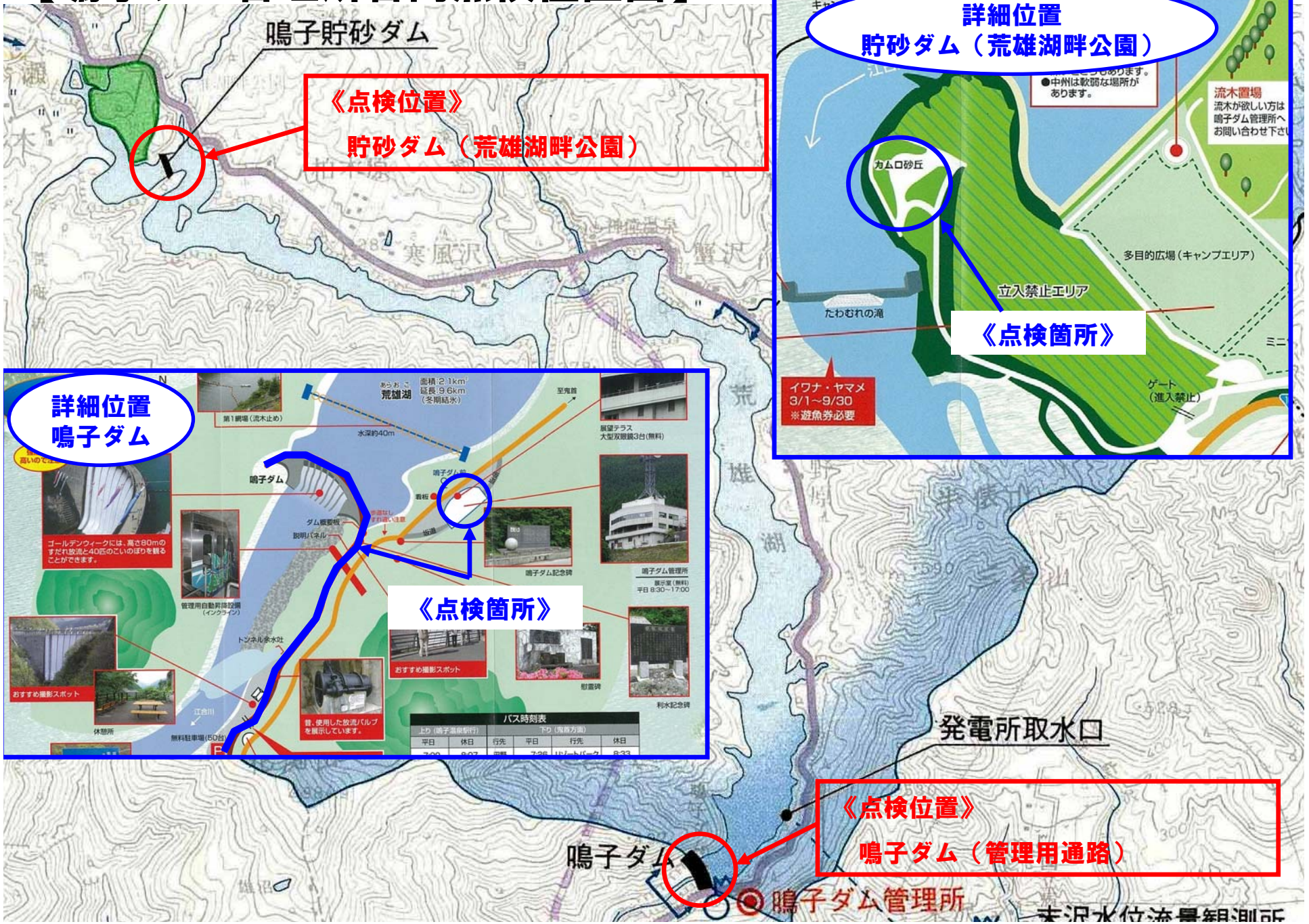
問い合わせ先

鳴子ダム（荒雄湖含む）
鳴子ダム管理所
大崎市鳴子温泉字岩渕２－８（TEL：0229-82-2341）
専門職　浅野　隆郎（内線５１１）

釜房ダム（釜房湖含む）
釜房ダム管理所
柴田郡川崎町大字小野字大平山１０－６(TEL：0224-84-2171)
管理係長　木村　康文（内線３３２）

七ヶ宿ダム（七ヶ宿湖含む）
七ヶ宿ダム管理所
刈田郡七ヶ宿町字切通５２－４０（TEL：0224-37-2122）
管理係長　高橋　伸忠（内線３３２）

【鳴子ダム管理所管内点検位置図】



鳴子ダム管理所管内点検結果一覧表

河川・ダム等名	点検箇所	点検施設等	点検結果	対応状況	点検日	措置（予定）日	点検者等
鳴子ダム	貯砂ダム周辺	法肩表示、注意看板、他	流木処理用坂路の水溜まりと立入禁止措置	車止め用の盛土に溜まっていた水を排水。バリケード設置。	4月23日	4月24日	ダム管理者、地元自治体、鳴子警察署、鳴子消防署、河川利用者（鳴子漁協、鳴子温泉観光協会）
	堤体管理用通路	進入防止柵、法面、路面、転倒防止柵、他	ダム天端の管理口用鉄蓋破損	蓋板の蝶番を交換	4月23日	4月25日	
	管理所展望テラス	手すり、通路、階段、他	異常なし	－	4月23日	－	

様式－４（GW前）

点検実施箇所個票

事務所名 管理所名	鳴子ダム管理所

点検箇所名	荒雄湖畔公園
位置等	貯砂ダム付近

点検結果（不具合等状況）

安全点検実施状況



■参加者
・地元自治体
・鳴子警察署
・鳴子消防署
・河川利用者（鳴子漁協、鳴子温泉観光協会）

■実施概要
釣りやカヌー等の親水利用が考えられる貯砂ダム周辺において、河川管理施設等の安全点検を行った。

■不具合箇所の状況
①流木処理の坂路部の車止め盛土に水が溜まっており危険。
②坂路付近に立入禁止の措置がなされていない。

坂路付近の現状



車止め盛土付近の水溜まり



応急処置・補修等後

車止め盛土、開削状況



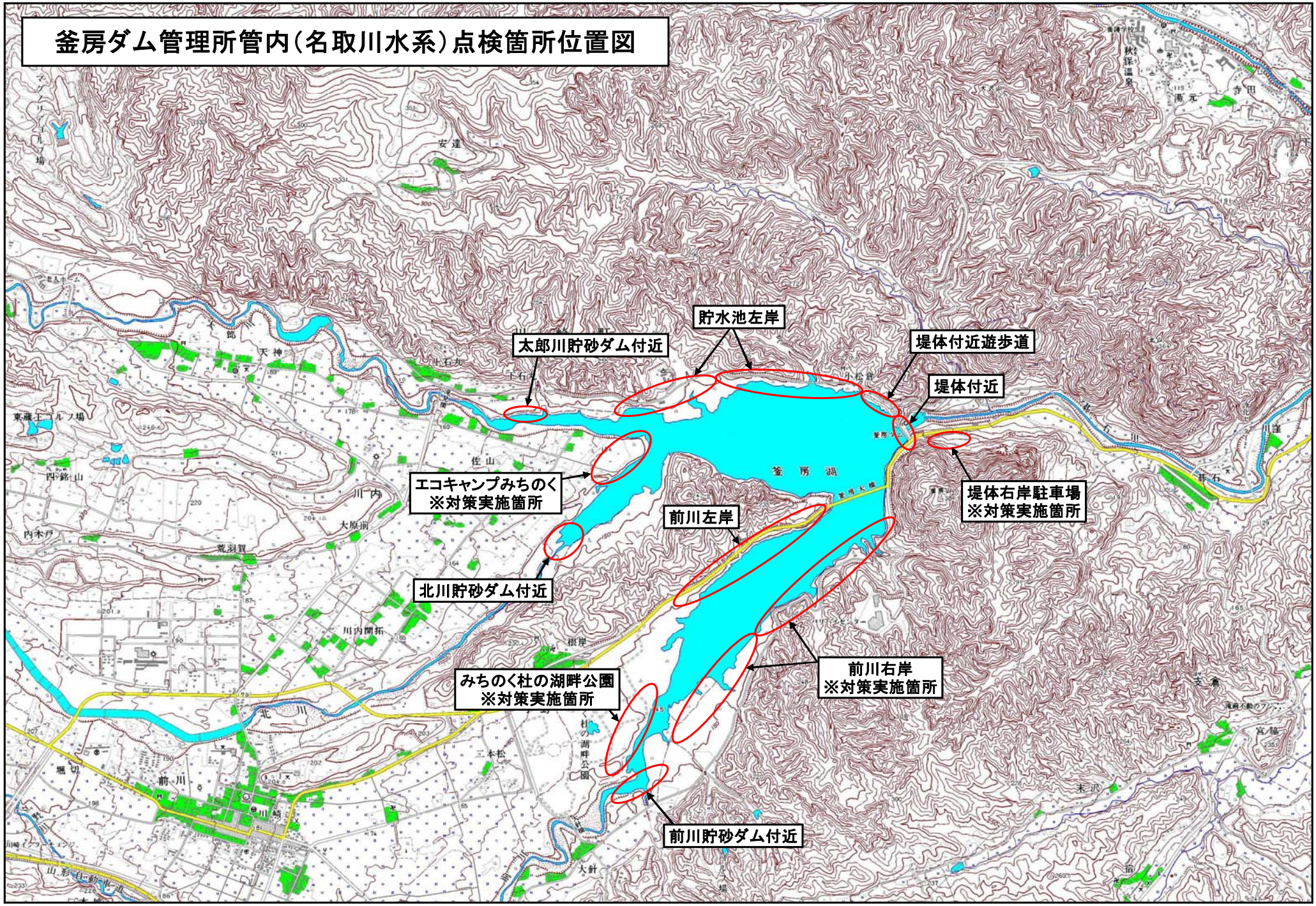
■対応状況

①車止め盛土の中央部開削し、水を抜くとともに、立入禁止柵を設置。

水抜き完了。立入禁止柵設置。



釜房ダム管理所管内（名取川水系）点検箇所位置図



釜房ダム管理所管内点検結果表

河川・ダム等名	点検箇所	点検施設等	点検結果	対応状況	点検日	措置（予定）日	点検者等
釜房ダム	堤体右岸駐車場	擁壁、斜面	斜面より落石有り	落石の除去を行った(H21年度に落石注意看板設置済)	4月23日	4月23日	ダム管理者、川崎町、日本水陸観光㈱
	堤体付近	フェンス、規制柵	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者、川崎町、日本水陸観光㈱
	堤体付近遊歩道	フェンス、斜面	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者、川崎町、日本水陸観光㈱
	貯水池左岸	湖面、低水護岸、斜面	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者
	太郎川貯砂ダム付近	湖面、フェンス、斜面	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者
	エコキャンプみちのく	湖面、防護柵、斜面	旧看板支柱が地表面より10cm程度突き出ている	ロープによる立ち入り禁止措置を講じ、立ち入り禁止看板を設置	4月23日	4月23日	ダム管理者、公園管理者
	北川貯砂ダム付近	湖面、防護柵、斜面	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者
	みちのく杜の湖畔公園	湖面、防護柵、斜面	立ち入り禁止看板の外れ、損傷など有り	立ち入り禁止看板を再設置	4月23日	4月27日	ダム管理者、公園管理者
	前川貯砂ダム付近	湖面、防護柵、斜面	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者、公園管理者
	前川右岸	湖面、低水護岸、斜面	立ち入り禁止看板損傷有り	立ち入り禁止看板を再設置	4月23日	4月23日	ダム管理者
	前川左岸	湖面、低水護岸、斜面	異常なし	ー	4月23日	ー	ダム管理者

様式－４（GW前）

点検実施箇所個票

事務所名 管理所名	釜房ダム管理所

点検箇所名	エコキャンプみちのく
位置等	オートキャンプサイト

点検結果（不具合等状況）



職員及び公園管理者による点検を実施。

点検箇所は北川に面する散策路となっており、多くの利用者が見込まれる場所である。

散策路脇には存置された看板支柱2本が地表面より突き出ている。



看板支柱が地表面より10cm程度突き出ているため、利用者が躓いて転倒する可能性や、支柱の破断面により怪我をする危険性がある。

応急処置・補修等後

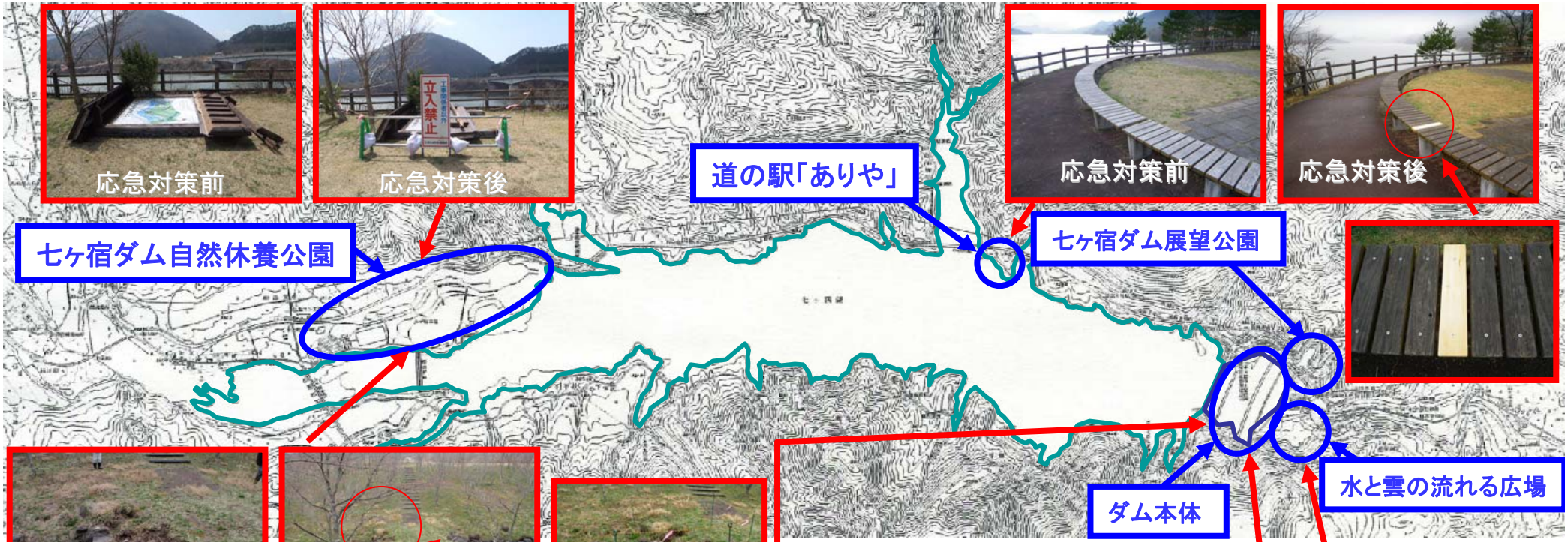


ロープによる立入禁止措置を講じ、立入禁止看板を設置した。



子供でも読めるよう看板の一つは平仮名とした。

七ヶ宿ダム管理所管内（ダム堤体・公園等）点検箇所位置図



凡　例

- 調査箇所
- （写真）今回確認された要対策箇所
- （写真）以前より確認され対応済みの箇所

七ヶ宿ダム管理所管内点検結果一覧

河川・ダム等名	点検箇所	点検施設等	点検結果	対応状況	点検日	措置日
七ヶ宿ダム	ダム本体	安全設備、施設等	・点検用昇降設備に不特定多数が立ち入りできる状況となっている。 ・取水設備の転落防止策が損傷 ・堤体転落防止柵と地山の隙間	ロープ、バリケードによる立ち入り禁止措置	4月17日	4月24日
	水と雲の流れる広場 （立ち入り禁止区域）	安全設備、施設等	生け垣支柱の傾き	ロープによる立ち入り禁止措置	4月17日	4月24日
	七ヶ宿ダム展望公園	安全設備、施設等	異常なし	ー	4月17日	ー
	道の駅「ありあ」	ベンチ、安全設備	ベンチの破損	破損箇所の補修	4月20日	4月26日
	七ヶ宿ダム自然休養公園	遊具、安全設備、施設	暴風による看板・遊具の倒壊、倒木、街路灯の破損、遊歩道の陥没	遊具の撤去、倒木の伐採及び再植栽、看板付近へバリケードによる立ち入り禁止措置、街路灯にシートによる飛散防止 遊歩道陥没箇所にロープによる立ち入り禁止措置	4月20日	4月24日

＜参考資料＞

５月3日～6日の４日間

鳴子ダムで「すだれ放流」

～幅９５ｍ、高さ約８０ｍの巨大な滝が出現～

鳴子ダムでは、ＧＷ期間中の５月３日から５月６日の４日間に、ダムの上部から水が流れ落ちます。幅９５ｍ、高さ約８０ｍにわたり大きな滝のように流れ落ちる放水は、非常に迫力があります。

鳴子ダムでは、毎年５月の連休時に、ダムの上部（堤頂越流部）から水が流れ落ちます。（通称「すだれ放流」と呼ばれています）これは、かんがい用水等の確保のため、春の雪解け水で貯水池が満杯となり、ダム上部から水が流れ落ちるものです。

「すだれ放流」は、鳴子ダムが管理を始めた昭和３３年から、ほぼ毎年行われてきていますが昨年は東日本大震災の為中止となり2年ぶりの実施となります。

今年は、ゴールデンウィーク期間中の５月３日（木）～６日（日）の４日間**「すだれ放流」**を実施する予定です。なお、例年ダム下流に設置している「鯉のぼり」は、今年は４月２８日から　５月６日まで、大崎市鳴子総合支所が主体となり設置する予定となっています。

この「鯉のぼり」は、すだれ放流によって出来た「滝」を登るように見えることから、「鯉の滝のぼり」として地域の方や観光客の方からも広く親しまれています。

今年も是非、鳴子ダムへお越しください。

ただし、ダム上流の江合川の水が少なく貯水池が満杯にならない場合や洪水等が予想される場合には、「すだれ放流」を中止する場合があります。

また、「すだれ放流」の様子は、鳴子ダムホームページ「鳴子ダムライブ映像」でもリアルタイムで見ることが出来ますので、是非ご覧ください。

（H22　すだれ放流の様子）



＜参考資料＞

仙台市などの水がめ釜房ダム湖畔の桜並木と新緑の中で泳ぐ「鯉のぼり」でリフレッシュ

～地域の方々から寄せられた「鯉のぼり」を掲揚～

釜房ダム管理所では、毎年ダム湖である釜房湖周辺にある川崎町等が管理する桜並木の開花や新緑及びGWの時期にあわせ、釜房湖を一望できる管理所敷地の高台に「鯉のぼり」を掲揚しています。

この行事は、川崎町にある釜房ダムとその隣にある国営みちのく杜の湖畔公園を訪れる県内外の方々へ、釜房ダムの役割である治水、利水及び環境についての理解を深めて頂くとともに、心身をリフレッシュしてもらうことを目的に行っています。釜房湖に生息する代表的な魚である鯉の滝のぼりをイメージした「鯉のぼり」は、景観をより一層引き立たせるために平成１５年から掲揚され、今年で９回目となります。※昨年は震災の影響により中止

今春も是非、川崎町にある釜房ダムやみちのく公園にお越しください。

時　期　：　平成２４年４月２０日～平成２４年５月６日（予定）８:３０～１７:００
場　所　：　宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山１０－６（釜房ダム管理所）

※昨年度の実施状況

【釜房湖と鯉のぼり】



【釜房湖畔の桜並木】



＜参考資料＞

七ヶ宿ダムの融雪放流が始まりました!!

～春の訪れと共に、ダムに落差60mの滝が出現します～

今年も気温の上昇とともに雪解けが進み、七ヶ宿ダムへの流入量が増加し、ダム湖の貯水率は１００％に達しました。

このため、４月２０日未明より融雪放流が始まりました。

例年、クレストゲートからの融雪放流は、ダム湖水位が平常時満水位以上となる４月中旬に始まり、概ね２週間から１ヶ月程度で、この期間限定の放流です。

融雪放流状況は施設見学【平日９～１７時】にてご案内しておりますので、ぜひお越し下さい。また、管理所周辺堤体上部からの見学も可能です。

※　材木岩公園から堤体下流公園までは、東日本大震災の影響により通行止めになっています。

なお、降雨や気温上昇により下流河川の水位が上昇する事がありますので注意してください。



堤体下流の様子

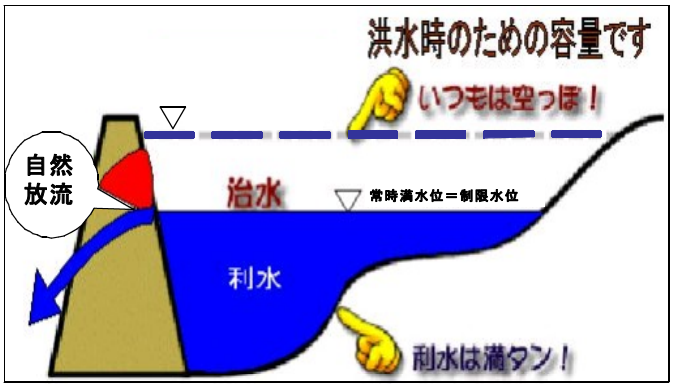


堤体上部からの様子

【解説】

七ヶ宿ダムは、年間を通して平常時満水位（EL=293.500m）を確保する貯水位管理を行っています。

当ダムの洪水調節は、洪水期（６月１１日～１０月１０日）はゲート等の操作により行い、非洪水期（１０月１１日～６月１０日）はクレストゲートの一定開度（開度0.85m）による自然放流により行っています。



※　七ヶ宿ダムの貯水位・放流量等の情報は、ホームページ（http://www.thr.mlit.go.jp/shichika/ ）をご覧ください。